



はらじゅくかわら版

独立行政法人 国立病院機構

横浜医療センターの理念

私たちは、患者さまの人権を尊重し、思いやりの心をもって安全で納得していただける**患者様中心の医療**を目指します。

私たちは、急性期の地域医療を基盤として質の高い総合的な専門医療を提供すると共に、関係医療機関と密接な連携をもつ**地域完結型医療**を目指します。

私たちは、健全な病院経営を心がけ、患者様がより良い医療が受けられ、**地域で選ばれる病院**になるべく日々努力していきます。



病院から見た初冬の富士山 管理課長 室伏 勝俊

第23号

目次

院長のことば「新年挨拶」	1
新病院建築状況	2
地域医療連携室から	
登録医大会	3
退院調整の実績	3
お知らせコーナー	
産科医療補償制度への加入と、それに伴う分娩料金変更のお知らせ	3
国立病院総合学会	4
新しい顔	5
横浜医療センター症例検討会・研究会開催のお知らせ	
年男・年女/編集後記	6
外来担当医表	7



明けましておめでとうございます

発行 月：平成21年1月
 発行 行：独立行政法人国立病院機構
 横浜医療センター 広報委員会
 発行責任者：高橋 俊毅
 住 所：横浜市戸塚区原宿3-60-2
 電 話：045-851-2621
 F A X：045-851-3902
 U R L：<http://www.hosp.go.jp/~yokoham/>

新年挨拶

病院長 高橋 俊毅

丑年の平成21年を迎えました。あけましておめでとうございます。

皆様、お健やかに過ごしてはいかがでしょうか。

未曾有の世界の経済状況の悪化の中でも、なんとか今年こそは医療の世界も少しでも嬉しいニュースを聞きたいものだと思っております。いざという時にはお役に立ちたいと思っている私ども医療界を取り巻く環境はこのところ一層厳しくなり、医療費抑制政策や医師不足などから全国各地で小児医療や産科医療からの撤退が相次ぎ、依然として救急医療のシステムダウンによる「たらい回し」が報道され「医療崩壊の危機」が叫ばれています。ここまで来てやっと医学部の定員増が実施されますが、機能的には最低10年先に効果が出るかという状況です。それまでに実効性のある対策を是非ということですが効果的なものはみられず、平成20年度診療報酬改訂の勤務医対策としての本体0.38%の引き上げも他の要素を総合すれば、なんら本質的な勤務医の労働条件や病院医療の改善にはならない状況です。

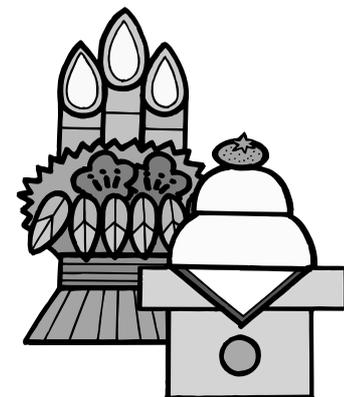


昨年からの神奈川県保健医療計画では、がん、糖尿病、急性心筋梗塞、脳卒中などの疾患や救急医療、小児医療、周産期医療、災害医療などの事業に、二次医療圏内での病院や診療所との連携での効率的な医療提供体制整備が要請されています。他の施設に先駆けてのがんや糖尿病の地域連携クリティカルパスの運用など、これらはまさしく平成16年4月からの独立行政法人第1期中期計画の中で当センターが取り組んできたものです。

平成21年4月からは第2期中期計画が始まり、平成22年4月からは非国家公務員型独立行政法人となり、同時に免震構造7階建て510床、電子カルテ運用、NICUの本格的稼働など地域のご要望に応えられる多機能でコンパクトな新病院での診療開始を予定しています。当センターとしてはこれまで築いてきた基盤の上に全国的なネットワークを活かして提供する医療のレベルアップを目指し、現在実施している7:1看護体制など医師をはじめとする多くの職員を確保し、充実した職員研修体制と共に医療現場でのサービス改善に努めます。

また、これまでも医師11名、24時間365日診療体制の横浜市「小児救急医療拠点病院」に指定されるなど救命救急センターを核とする地域中核病院として地域医療や救急医療に貢献する「断らない病院」「地域で選ばれる病院」を目指して努力してきました。平成19年9月の地域医療支援病院、平成22年予定の横浜市南西部地域中核病院の指定はその成果を認めていただいたものと考えています。ありがたいことだと思いますが、指定を励みとして今後もさらに「患者中心」、「地域完結型医療」、「チーム医療」、「情報公開」など当院の基本理念を誠実に実践し、地域の関係医療機関や行政とも密に連携して究極的な目的である、提供する「医療の安全と質の向上」にこれまで以上に積極的に取り組みます。

本年も皆様には、当センターへの忌憚のないご意見をいただきまして変わらぬご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。



新病院建築状況

営繕専門職 山崎 忠雄

株式会社大林組 横浜医療センター戸塚工事事務所

早いもので、8月5日の起工式から5ヶ月が経過いたしました。工事は、ほぼ予定通りに山留工事、杭工事、根切り工事を経て、基礎の躯体工事に着手し、本格化しております。

ここまでの工事の主な内容を簡単に説明します。山留工事は、その名の通り山（地面）の動きを留める工事です。建物の基礎を作るために地面を掘りますが、掘ったために地面が陥没したり地割れなどを起こさないように工事に先立ち、新病院の周囲に長さ7～10mの鉄骨を約350本埋込みました。杭工事では、建物が沈下したり、動いたりしないように建物を支えるため、強固な地盤に長さ11mのコンクリート製の杭を182本埋込みました。根切り工事では、基礎の工事を行うために約4m地面を掘り下げました。基礎躯体工事は、まさに建物の基礎を作る工事です。新病院を8つのブロックにわけ、順次鉄筋を組み立て、コンクリートを流し込みます。1ブロックのコンクリート量は約500立方メートル。コンクリートの流し込みの日は130台程度のミキサー車が出入りしています。

2009年にはいよいよ地上の工事を開始いたします。

2010年4月のオープンに向け、厳しい工程は続きますが、安全第一のもとに作業を進めてまいります。患者のみなさま、近隣のみなさま、病院関係者のみなさまにおかれましてはまだまだご迷惑をおかけすることがあるかと存じますが、ご協力、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



全景2008.12



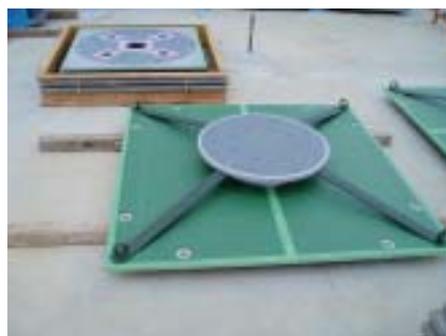
山留工事



杭工事



根切り工事



免震装置設置工事



基礎躯体工事

地域医療連携室から

第3回登録医大会

地域医療連携室長 地域医療支援病院運営委員会副委員長 宇治原 誠

平成20年12月5日午後7時半から当院附属横浜看護学校にて地域の先生方をお招きし、第3回登録医大会を開催しました。直前までの悪天候にもかかわらず多数のご参加をいただきました。階段型視聴覚教室での第1部では、横浜市医師会副会長新海毅先生に開会のご挨拶をいただいた後に、小児科部長の鏑木陽一医師が「小児救急拠点病院における地域連携」と題し講演を行い、横浜市の小児拠点病院の一つとして、当院が地域の小児救急診療の一翼を担っていることを報告しました。

次に、私から、当院の脳卒中診療への取り組みとして、t-PAを用いた脳卒中の超急性期治療に24時間365日対応していること、入院後の治療計画として、新たに保険適用された、脳卒中連携パスを運用していること、さらに今年度から業務を開始した退院調整看護師が、脳卒中を含めた療養患者の退院支援や在宅医療機関との連携を強化していることについて報告しました。

第2部は、看護学校のロビーで懇親会を行いました。戸塚区医師会長佐藤卓弥先生に乾杯のご発声をいただき、アルコールにて会話も刺激され、楽しい懇親の場となりました。

退院調整の実績

退院調整看護師長 竹山 洋子

今年4月より退院調整看護師長として、各病棟の退院調整を行っています。4月～11月の8ヶ月間の活動を報告します。退院調整対象者の全在宅復帰者と75才以上の転院者206名に「退院支援計画書」を発行しました。実際に退院調整した患者は150名でその内訳は、自宅への退院60名、施設や病院への転院50名でした。退院調整した患者の内訳は表1の通りで、いずれの方々も多くの介護や支援が必要でしたが、地域担当者の方々のご指導、ご協力のおかげで退院できましたことを感謝申し上げます。これからも各ケースの合同カンファレンスや往診医、訪問看護、ケアマネージャーの皆様とタイムリーな連携をもちながら、進めていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

表1

退院調整 患者数	調整が困難であった事例（再掲）			
	ターミナル期の 患者	気管切開患者 (人工呼吸器装着)	胃瘻増設 患者	独居
150	25	5	8	9

(平成20年4月～11月)

お知らせコーナー

産科医療補償制度への加入と、それに伴う分娩料金変更のお知らせ

当院では、安心して産科医療をうけられる環境整備の一環として、産科医療補償制度に加入します。

平成21年1月1日以降に当院で分娩される全ての妊婦さんに関して、保険料に相当する金額(30,000円)は、当院の分娩料に加算されます。

しかし、出産育児一時金に相当の増額がなされておりますので、各種健康保険にご加入されている場合には、妊婦さんの実質的な負担増加はありません。

なお、各種健康保険により、出産育児一時金の金額及び委任払いの方法については差異がありますので、詳細については医事1番窓口にお尋ね下さい。

※ 産科医療補償制度…過誤を伴わない場合でも分娩に関連し発症した脳性麻痺児及び家族の経済的負担を速やかに補償するための制度です。

国立病院総合医学会

平成20年11月21・22日の両日、第62回国立病院総合医学会が東京国際フォーラムで開催されました。

当院は医師、看護部、診療放射線科、臨床検査科、栄養管理室、治験管理室からポスターセッション、シンポジウムに計20題を発表し、フロアーの参加者と活発にディスカッションができました。

国立病院総合医学会にて、「糖尿病の地域連携クリティカルパスへの栄養士としての取り組み」—連携診療を行っている糖尿病患者の血糖コントロール継続維持のため、病院と診療所を行き来するクリティカルパスを通じて、患者さんに有益な指導をどのようにすればよいかという内容についてポスター発表をしてみました。思いがけず自分が参加したセッションの中で、ベストポスター賞をいただくことができました。

発表で得たことを今後の指導に活かし、まわりの皆様からの助力や刺激を糧にし、一層努力していきたいと思っております。

栄養管理室 管理栄養士 石井 民子



西2階病棟看護師 近江 奈津子

平成20年11月22日東京フォーラムで開催された国立病院総合医学会において、「小児病棟における看護師のプレパレーションへの意識調査」をポスターセッションの部で発表させて頂きました。初めての学会発表であり不安と緊張でいっぱいでしたが、小児科病棟で治療を受ける子どもの緊張を軽減するための環境調整について看護師の意識を高めたいと考え研究しました。

発表では、他の参加者から予想以上に質疑応答も多く、興味をもって頂き、研究での成果を多くの皆様に理解して頂けたという達成感を得ると共に、他院の発表を聞くことで自分自身も多くの学びがありました。

今回の経験をさらに今後活かしていきたいと考えております。

新しい顔

総看護師長 中村 州子



12月1日付けで南横浜病院の看護課から看護師長1名 副師長1名 看護師7名、看護助手2名と共にまいりました 総看護師長の中村です。内示後の、5週間の研修につきましては御協力・御指導いただきありがとうございました。新病院の活気ある建築現場を院長回診で初めて拝見し、患者様や職員の希望の象徴のように感じました。

患者様中心の医療を目指す横浜医療センターの一員として一緒がんばりたいと思っていますので、今後ともよろしく願いいたします。

調理師長 白岩 博之



南横浜病院閉院に伴い、私を含めた6名が12月1日より横浜医療センターの調理師として働いております。前施設は療養患者さまが多かったのに対してこちらは急性期の病院ということもあって、食事の種類や提供数も多く、時間に追われて戸惑うことばかりです。事前に20日間の研修を受けたもののまだ不慣れな部分があるので、1日も早く“横浜医療センターの戦力”になれるよう、皆さんに教えていただきながら頑張りたいと思います。

私以下6名全員、前病院同様に今後も患者さまの回復を願いながら心を込めてお食事を作っていく所存でおりますので、どうぞよろしく願いいたします。

臨床工学士 長谷川 圭一



平成20年12月1日付で、臨床工学技士として採用になりました長谷川圭一です。

私は、今年の3月に臨床工学技士の養成校を、卒業したばかりの1年目の新人です。まだ、知識不足や技術不足で皆様にご迷惑をお掛けするかもしれませんが、戸田技士・井上技士の下で一生懸命学び、1日でも早く一人前になれるよう努力し、皆様の役に立ちたいと思います。

宜しく願い致します。

横浜医療センター症例検討会・研究会開催のお知らせ

西横浜整形外科症例検討会

開催日時 毎月第3木曜日 午後7時～

開催場所 当院大会議室

連絡先 日塔整形外科部長
045-851-2621 (代)

横浜藤沢消化器疾患研究会

開催日時 毎月第2月曜日 午後7時～

開催場所 当院大会議室

連絡先 小松臨床研究部長・松島消化器科部長
045-851-2621 (代)

各症例検討会・研究会にご興味をお持ちの先生は、どなたでも参加を歓迎いたしますので、ご連絡下さい。

年男・年女

泌尿器科医師 奥野 紀彦



早春の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶びを申し上げます。月日が経つのは早いもので当院に赴任し3年が経ち、気がつけば私もとうとう3度目の年男を迎えることになりました。今年是新病院移行への重要な年になるため、部長の本田先生と共に昨年以上に急性期・手術予定の患者さんを中心とし、保存的治療の患者さんは地域の病院と連携を図りながら対応していければと考えています。また親しみのもてる泌尿器科を目指して、皆様と協力しあって、牛のように力強く一步一步進みたいと思います。

今年も皆様方からのご指導ご鞭撻を何卒宜しく下さりますようお願いモーしあげます。



副臨床検査技師長 林 亮



明けましておめでとうございます。

昨年は色々なものが崩壊(食、安全、金融、政治、職)した、嫌なニュースばかりが思い出される年でした。今年の干支は「己丑」「耐え忍んで来たものが良い方に芽吹き始める年」とか、素晴らしい年になれば良いと思います。

さて、早いもので就職して3回目の年男、順調?にいけば残り1回。本年はこれからの一回りを悔いなく精一杯働くためのスタートの年と位置付け、より一層努力する所存です。検査科としても新病院に向け勝負の年、一致団結して取り組みたいと思います。

「牛の歩みも千里」努力を怠らず目標に向かって進んでいきますが、ちょっと息抜きもしてしまおう「丑年・おうし座・B型」の私です。本年も宜しくお願い申し上げます。



東3階病棟看護師 秋屋 早苗



平成19年4月横浜医療センター附属看護学校を卒業して就職しました。

2年を振り返るとあっという間に過ぎ、日々の看護を行うことに精一杯で自分に余裕がありませんでした。今年は“年女”何事にも積極的に取り組み、精神的にも成長して自分に自信を持てるようになりたいです。プライベートでは、海外旅行にも挑戦し、美しい空や海を見たり、美味しい物を食べ、心身共にリフレッシュしたいと思います。

今年一年もよろしくお祈りします。

編集後記

建設作業の中で、基礎工事は地味ですが、とても重要です。これを怠れば、その後至る所にゆがみが出て、どんな立派な建物を建てようとも、いずれ崩れてしまう事になります。

学生時代「基礎～」と言う授業随分受けた気がします。また、社会人になってからも「～の基礎」と言う本をかなり読んだような・・・自分の基礎力は十分か？

新病院建設の様子見ながら、今一度自分の基礎を見直し、新しい知識経験を積み上げ、りっぱな新病院に相応しい医療人にならなければと改めて思う中、総合医学会での当院職員の活躍には大いに刺激を受けました。

(いつまでも建築中の薬剤師)



診療科・曜日	月	火	水	木	金	備考	
内科	総合内科	第1・3週内科 第2・4週循環器 第5週神経内科	消化器	呼吸器	関口 章子	曾我 隆義	△:午後1:00～2:00(受付時間)紹介状持参の方のみ
	糖尿病 内分泌内科	高木 佐知子	交代制 注①	須澤 直木	宇治原 誠	松浦 宏之	注① 1月から3月まで、高木・宇治原の交代制で行う
	神経内科	上木 英人	△高橋 竜哉	検査日	遠藤 雅直	検査日	
	呼吸器内科	濱 雅文	検査日	山川 泰	検査日	椿原 基史	▲:紹介状持参の方のみ ■:午後の予約のみ
	消化器内科	天野 寛美	鈴木 大輔	松島 昭三	渥美 友理子	小松 達司	■:午後の予約のみ
	循環器科	巽 藤緒	岩出 和徳	田中 直秀	▲田中 直秀	岩出 和徳	《循環器科新患当番医》 (月)第1・2[田中]・第3・4・5[岩出] (火)田中・(水)岩出・(木)田中[岩出]・(金)巽
	リウマチ膠原病科	加藤 丈二			■曾我 隆義	■関口 章子	
心療内科	検査日	成田・堀	武川 吉和	検査日	検査日	完全予約制(要紹介状)で午後のみ<火曜日>奇数週(一般心身症)成田・偶数日(女性心身症)堀<水曜日>(一般・小児心身症)武川	
精神科	山口 隆之	武川 吉和	山口 隆之	成田 博之 堀 亜希子	武川 吉和	※月～金:新患受付は10時まで受付します。(要紹介状、1日2名の予約制) 但し、当該医師以外の医師が診察いたします。詳細は精神科外来にお尋ねください。	
小児科	鍋木 陽一	菅井 和子	菅井 和子	鍋木 陽一	小林 慈典		
	小林 慈典	交代制	交代制	長濱 晶子	小郷 寛史		
外科	清水 哲也	関戸 仁	松田 悟郎	松本 千鶴	注②	注② 急患のみ受付	
	藪下 泰宏	小林 敦夫	一万田 充洋	藪下 泰宏			
呼吸器外科				山仲 一輝	坂本 和裕 山仲 一輝 椎野 王久	ご紹介については外来日以外でも随時受け付けておりますので、直接ご連絡ください。	
整形外科	国府 秀俊	日塔 寛昇	国府 秀俊	日塔 寛昇	日塔 寛昇	(受付時間)初診・予約外再診とも 8:30～10:00	
形成外科	小椋 研	国府 秀俊	河井 卓也	小椋 研	小椋 研		
脳神経外科	急患のみ (手術日)	▲ 交代医師 ※(脳ドック)	向原 茂雄 ※(脳ドック)	急患のみ (手術日)	藤津 和彦 市川 輝夫	□:手術日のため午前のみ ▲:第1・3・5週(火)岡田 富 第2・4週(火)宮原 宏輔 ※詳細はPM1:00～5:00の間に地域医療連携室までお問い合わせください	
	急患のみ (手術日)	▲ 交代医師 ※(脳ドック)	向原 茂雄 ※(脳ドック)	急患のみ (手術日)	藤津 和彦 市川 輝夫		
心臓血管外科	益子原 幸宏	手術日	東館 雅文	東館 雅文	東館 雅文	木曜日は予約患者のみ(新患受付無し)	
皮膚科	高須 博	山本 都美	高須 博	高須 博	高須 博	水曜日午後は手術の為、入院患者の依頼・往診はお断りしています。 至急診察が必要な場合は、電話をお願いします。	
	山本 都美	新山 奈々子	山本 都美	新山 奈々子	山本 都美		
泌尿器科	本田 直康	本田 直康	手術日	奥野 紀彦	本田 直康		
産婦人科	産婦	向田 一憲	小笠原 良治	窪田 与志	兼杉 輝彦	中村 秋彦	
	産	窪田 与志	平岩 美美子	小笠原 良治	中村 秋彦	向田 一憲	
眼科	清水 康平	手術日	清水 康平	清水 康平	岡部 智子	手術日	
耳鼻咽喉科	新橋 涉	向出 光博	春日井 茂	小宅 大輔	休診	(受付)初診・予約外再診とも 月～木8:30～10:00まで	
放射線科	栗原 須生美 注③		幡多 政治 注④			※注③月曜日13:30～15:30【予約は内線4307まで】【完全予約】 ※注④水曜日9:00～11:00【完全予約制】	
歯科口腔外科	塩入 重彰 (再診のみ)	塩入 / 大槻 (午前初診・ 午後再診)	手術日	塩入 / 大槻 (午前初診・ 午後再診)	塩入重彰(再診のみ) 大槻伸江(再診のみ)	初診は、火・木曜日8:30～10:00。初診急患は随時受付(紹介状から直接連絡ください)。再診は完全予約制。再診急患は電話をお願いします。 初診:可能な限り、紹介状又は診療情報提供書を持参して下さい 詳細については歯科口腔外科部長にお問い合わせください。	
専門外来 (午後のみ)	小児	アレルギー(鈴木・菅井)	腎(長濱)※第1・3週	アレルギー(交代制)	乳児検診 (交代医師)	循環器(鈴木) ※第3以外 予防接種(交代 医師)	
		アレルギー検査 (交代医師)	アレルギー(鈴木)	アレルギー(菅井)	アレルギー検査 (交代医師)	フォローアップ外来(小郷)	神経(大山)※第 3のみ
	外科	癌化学療法外来	乳癌検診	癌化学療法外来	癌化学療法外来		乳癌検診については、毎週火曜日午後2時から2時30分まで、予約制で行います。予約は②番窓口及び電話で行います
			癌化学療法外来	スキンケア外来 ※第2・4週			
	スポーツ整形外科		※注⑤				※注⑤担当医:(国府・小椋) 毎週15:00～16:00
産婦	母親教室	助産師外来※注⑥ 母乳外来				※注⑥ 第2・4週	
循環		ヘルスメカ外来 ※注⑦				※注⑦ 第1・3・5週[加藤] 第2週[巽]	

初診 受付: 平日 8:30～10:00
再診 (予約外) 受付: 平日 8:30～10:00
休診 日: 土曜・日曜日・祝日・12月29日～1月3日
地域医療連携室(脳ドック受付)(TEL 045-853-2331)

※急患は随時受け付けます。来院前に病院にご連絡下さい。(TEL 045-851-2621)
※紹介状又は、診療情報提供書をお持ちの方は、外来受付窓口にご提示下さい。
※地域医療連携室 TEL 045-853-8355 (月～金 8:30～17:00)
TEL 045-851-2621 (時間外、土・日・祝日)
FAX 045-853-8356

お知らせ 色つき部分が変わ箇所となります。ご確認の上受診ください。

(写真右)

戸塚は江戸時代には東海道の宿場として栄えており、旅籠の数も小田原に次ぐ所で江戸より10里、小田原まで10里と中間点にあるため、江戸を朝立ちして戸塚で泊まり翌朝小田原に向かって出発するので大変賑わった町でした。
又、現在の戸塚消防署とスルガ銀行戸塚支店の間は大商店が立ち並び、旅籠や遊廓等が点在していました。

